

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 総合的な探究の時間 科目 八文学Ⅰ

教科： 総合的な探究の時間 科目： 八文学Ⅰ 単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ B 組

教科担当者：（ A・B組：野田、石橋、高橋、大西、南部、小林、伊藤、大金）

使用教科書：（ ）

教科 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】資料を活用し、八丈島の価値について理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】八丈島の価値について理解を深め、発信していく能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】将来にわたって、八丈島を内外から支える意欲を持たせる。

科目 八文学Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
八丈島の自然、文化、社会について、資料を有効に活用し多面的に理解する。	八丈島の価値について理解する。 八丈島について、外部に発信する能力を身につける。	八丈島の価値を、積極的に見いだしていく意識を持つ。 積極的に他者と関わり、地域をよりよいものにするようとする意欲を持つ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	○中学校までの振り返り 【思考力、判断力、表現力等】 中学校までの自らの経験を、適切に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他の生徒のこれまでの学びに関心を持つ。	・指導事項 グループワークを行い、中学校までの授業や地域での活動を共有させる。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」トモノカイ ・一人1台端末の活用 等 Powerpointを共同で編集し、共有する。	【思考・判断・表現】 ・自らの経験を、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・他の生徒の発言を聞き、今後の学びに生かそうとしている。			○ ○	1
	○島内フィールドワーク・発表 【知識・技能】 八丈島の特徴的な自然、文化、社会について、必要な資料を選び、知識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 八丈島について、適切な問いを考え、観察から結論を出す。 【学びに向かう力、人間性等】 他の生徒と協力して、八丈島について積極的に知る。	・指導事項 見学だけでなく、問いをもとに積極的に答えを見つけさせる。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」トモノカイ ・一人1台端末の活用 等 フィールドワーク事前・事後の調査、資料作成に使用する。	【知識・技能】 ・適切な資料を選択し、八丈島の実情に即した正確な内容をまとめている。 【思考・判断・表現】 ・問いを設定し、結論を適切に導き表現している。 ・探究した内容について、分かりやすく説得力を持った発表を行っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・グループで協力して、情報を集め共有している。	○	○	○	8
2 学 期	○興味・関心に基づいた探究活動 【知識及び技能】 関心のあることについて、資料を活用し、知識を広げる。 【思考力、判断力、表現力等】 関心のあることについて探究した内容を、工夫して他者に伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 関心があり、探究していく価値のある主題を発見し、探究に取り組む。	・指導事項 発表に向けて、自分の思いだけでなく、根拠を持って探究できるように指導する。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」トモノカイ ・一人1台端末の活用 等 調査、資料作成に使用する。	【知識・技能】 ・適切な資料を選択し、自らの興味・関心のあることについて、正確な内容をまとめている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・問いを設定し、十分な根拠を持った結論を、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学校の内外で、人とのコミュニケーションや資料の活用を積極的に行っている。	○	○	○	8
	○八丈島に関する探究活動 【知識及び技能】 グループの主題に合わせて八丈島の魅力や課題を示す資料を収集し、活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 八丈島をより良いものにしていくため、説得力のある提案をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 八丈島の自然、社会をよりよいものにする意欲を持ち、探究する。	・指導事項 教科書をもとに、手順を再度確認しつつ、探究を進める。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」トモノカイ ・一人1台端末の活用 等 調査、資料作成に使用する。	【知識・技能】 ・適切な資料を選択し、八丈島の魅力を高めるために知識を深めている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・八丈島について知らない相手に対して魅力を伝えられるように、説得力のある発表資料、発表内容を整えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・協力して、計画的に探究を進めている。	○	○	○	4
3 学 期	○八丈島に関する探究活動 【知識及び技能】 グループの主題に合わせて八丈島の魅力や課題を示す資料を収集し、活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 八丈島をより良いものにしていくため、説得力のある提案をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 八丈島の自然、社会をよりよいものにする意欲を持ち、探究する。	・指導事項 教科書をもとに、手順を再度確認しつつ、探究を進める。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」トモノカイ ・一人1台端末の活用 等 調査、資料作成に使用する。	【知識・技能】 ・適切な資料を選択し、八丈島の魅力を高めるために知識を深めている。 【思考力・判断力・表現力等】 ・八丈島について知らない相手に対して魅力を伝えられるように、説得力のある発表資料、発表内容を整えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・協力して、計画的に探究を進めている。	○	○	○	8

○立川高校交流会 【思考力、判断力、表現力等】 他校の生徒に対して八丈島の魅力が伝わるように、工夫して発表する。 【学びに向かう力、人間性等】 他校生徒と積極的に交流を行い、八丈島の新たな魅力を見出す。	・指導事項 オンラインで行うコミュニケーションの特性を踏まえ、発表・交流が行えるように留意する。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」トモノカイ ・一人1台端末の活用 等 交流、発表、記録に使用する。	【思考・判断・表現】 ・限られた時間の中で、グループで伝えたいことを的確に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・他校生徒との共通点・相違点等を積極的に意識し、情報交換・交流を行おうとしている。		○	○	2
						合計
						31

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科

教科

科目

総合的な探究の時間

教科：教科

科目：総合的な探究の時間

単位数：1 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ B 組

教科担当者：（ A,B組：櫻井達哉、木村英和、前川達郎、西岡優那、薄井葉子、無量井英美、遠藤朋代（地域支援員））

使用教科書：（ 一生使える探究のコツ 実践編 ）

教科 教科

の目標：

【知識及び技能】生徒が自らテーマを考え、問いの発見と解決を繰り返すことで探究を深めることができる。

【思考力、判断力、表現力等】立てた問いに対して「調査・研究」を行い、問いに対する知識や社会的背景を学んで内容を深めることがで

【学びに向かう力、人間性等】主体的に探究活動を行い、自身が調べた内容を他者に伝えることができる。

科目 総合的な探究の時間

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生徒が自らテーマを考え、問いの発見と解決を繰り返すことで探究を深めることができる。	立てた問いに対して「調査・研究」を行い、問いに対する知識や社会的背景を学んで内容を深めることができる。	主体的に探究活動を行い、自身が調べた内容を他者に伝えることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	探究活動のプロセスについて理解する。 「問い」と「探究する問い」の違いについて理解する。	P Pを使用して、内容を伝えていくとともに、個人・グループワークを通して理解を深めさせる。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」 トモノカイ	【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に話を聞く、グループワークで自分から意見を出すなどの姿勢がみられる。			○	3
	自身の興味・関心のある事柄をまとめ、探究するテーマを決める。	興味・関心のあることについて、ワークシートを活用してまとめていく。 挙げた候補のなかからいくつかを絞らせ、より強く関心をもっている事柄を見つけさせる。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」 トモノカイ	【主体的に学習に取り組む態度】 話し合いの場やマインドマップを利用して、積極的に自身の取り扱うテーマについて考えることができている。			○	2
	自身が決めた探究テーマについて下調べをし、知識を付けることで問いを立てていく。	グループワーク フィールドワーク	【知識・技能】 文献及びタブレット端末等を利用して情報の収集が行えている。 【思考・判断・表現】 調べた内容をまとめ、決めたテーマを軸に考えを広げることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に活動に取り組むことができている。	○	○	○	4
	自身の決めたテーマ、立てた問いについて他者に発表し、意見をもらうことで新たな視点を得る。	グループワーク	【知識・技能】 発表するための資料作りができている。 【思考・判断・表現】 自身の伝えたいことをまとめ、発表準備をすることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に活動に取り組むことができている。	○	○	○	2
	2学期学習内容を確認（島民会議にむけてのスケジュール等）する。 島民会議に向けて、自身の探究活動を進める。	・指導事項 発表に向けて、自分の思いだけでなく、根拠を持って探究できるように指導する。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」 トモノカイ ・一人1 台端末の活用 等 調査、資料作成に使用する。	【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に準備を進めている。			○	3

2 学 期	自身の決めたテーマ、立てた問いについて他者（地域の方）に発表し、意見をもらうことで新たな視点を得る。	・指導事項 活動を見守り、適せん問いを投げかけたりすることで活動の手助けをする。 個人作業 フィールドワーク	【知識・技能】 タブレット端末等を利用して情報の収集が行えている。 【思考・判断・表現】 調べた内容をまとめ、テーマに沿ったレポートを作成することができている。 探究内容を他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組むことができている。	○	○	○	3
	もらった意見を踏まえ、自身の探究活動を再度進める。 島民会議に向けて、探究内容をまとめる。	・指導事項 活動を見守り、適せん問いを投げかけたりすることで活動の手助けをする。 個人作業 フィールドワーク	【知識・技能】 発表するための資料作りができている。 【思考・判断・表現】 自身の伝えたいことをまとめ、発表準備をすることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組むことができている。	○	○	○	3
	島民会議で探究してきたテーマを発表し、思考・表現等の能力を深める。	島民会議	【知識・技能】 発表するための資料作りができている。 【思考・判断・表現】 自身の伝えたいことをまとめ、発表することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に会話に参加している。	○	○	○	1
	島民会議の内容をふりかえり、学習内容を深める。	・指導事項 資料作成のポイント伝える。 また、他者に見せることで意見をもらうよう伝える。 個人作業	【知識・技能】 資料をまとめることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に活動している。	○		○	3
3 学 期	自身が進めてきた探究内容についての論文を作成する。	・指導事項 論文作成のポイントを伝え、個々にあった到達目標を定めて活動を始めさせる。	【知識・技能】 タブレット端末等を利用して情報の収集が行えている。 【思考・判断・表現】 調べた内容をまとめ、論文を作成することができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組むことができている。	○	○	○	9
							合計
							33

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科

教科

科目

総合的な探究の時間

教科：教科

科目：総合的な探究の時間

単位数：1 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ B 組

教科担当者：（ A,B組：遠藤弘、高萩慶太、荒井えりか、荒木葵、杉山翔、永井幸大、浅沼健（地域支援員））

使用教科書：（ 一生使える探究のコツ 実践編 ）

教科 教科

の目標：

【知識及び技能】生徒が自らテーマを考え、問いの発見と解決を繰り返すことで探究を深めることができる。

【思考力、判断力、表現力等】立てた問いに対して「調査・研究」を行い、問いに対する知識や社会的背景を学んで内容を深めることがで

【学びに向かう力、人間性等】主体的に探究活動を行い、自身が調べた内容を他者に伝えることができる。

科目 総合的な探究の時間

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生徒が自らテーマを考え、問いの発見と解決を繰り返すことで探究を深めることができる。	立てた問いに対して「調査・研究」を行い、問いに対する知識や社会的背景を学んで内容を深めることができる。	主体的に探究活動を行い、自身が調べた内容を他者に伝えることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	探究活動のプロセスについて理解する。 「問い」と「探究する問い」の違いについて理解する。	P Pを使用して、内容を伝えていくとともに、個人・グループワークを通して理解を深めさせる。 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」 トモノカイ	【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に話を聞く、グループワークで自分から意見を出すなどの姿勢がみられる。			○	2
	【テーマ発表会に向けた活動】 自身の興味・関心のある事柄をまとめ、探究するテーマを決める。 自身が決めた探究テーマについて下調べをし、知識を付けることで問いを立てていく。 自身が立てた探究の問いを他者に発表し、客観的・多面的な視点で問いを深める。	興味・関心のあることについて、ワークシートを活用してまとめ、より強く関心をもっている事柄を見つけさせる。 グループワーク テーマ発表会 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」 トモノカイ	【知識・技能】 文献及びタブレット端末等を利用して情報の収集が行えている。 【思考・判断・表現】 調べた内容をまとめ、決めたテーマを軸に考えを広げることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 話し合いの場やマインドマップを利用して、積極的に自身の取り扱うテーマについて考えることができている。			○	6
	【ゼミ内発表会に向けた活動】 自身の決めたテーマ、立てた問いについて、探究活動を進め、ゼミ内の探究内容が近いメンバーに発表し、意見をもらうことで新たな視点を得る。	・指導事項 ゼミ形式で活動を見守り、問いを投げかけたりすることで活動の手助けをする。 ゼミ内発表会 個人作業 フィールドワーク アンケート 実験	【知識・技能】 タブレット端末等や実験や実習アンケートを利用して情報の収集が行えている。 【思考・判断・表現】 調べた内容をまとめ、テーマに沿ったレポートを作成することができている。 探究内容を他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組むことができている。	○	○	○	6
2 学期	【ゼミ交流発表会に向けた活動】 自身の決めたテーマ、立てた問いについて、探究活動を進め、普段と異なるゼミの生徒に発表し、意見をもらうことで新たな視点を得る。	・指導事項 発表に向けて、自分の思いだけでなく、根拠を持って探究できるように指導する。 ゼミ交流発表会 個人作業 フィールドワーク アンケート 実験 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」 トモノカイ	【知識・技能】 タブレット端末等や実験や実習アンケートを利用して情報の収集が行えている。 【思考・判断・表現】 調べた内容をまとめ、テーマに沿ったレポートを作成することができている。 探究内容を他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組むことができている。	○	○	○	8
	【探究王決定戦に向けた活動】 自身の決めたテーマ、立てた問いについて、探究活動を進め、他者に探究の成果を発表する。	・指導事項 発表に向けて、自分の思いだけでなく、根拠を持って探究できるように指導する。 探究王決定戦 個人作業 フィールドワーク アンケート 実験 ・教材 「一生使える探究のコツ 実践編」 トモノカイ	【知識・技能】 タブレット端末等を利用して情報の収集が行えている。 【思考・判断・表現】 調べた内容をまとめ、テーマに沿ったレポートを作成することができている。 探究内容を他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組むことができている。	○	○	○	10

3 学 期	自身が進めてきた探究内容について振り返りを行い、自身の進路について生かしていく。	・指導事項 探究王決定戦の内容をもとに、1年間の探究の振り返りを行う。	【知識・技能】 タブレット端末等を利用して情報の収集が行えている。	○	○	○	3
			【思考・判断・表現】 調べた内容をまとめ、論文を作成することができている。				【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に探究学習に取り組むことができている。

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科：総合 科目 総合的な探究の時間

教科：総合 科目：総合的な探究の時間 単位数：1 単位

対象学年組：第3学年 A組～EK組

教科担当者：加藤慶子、杉山翔、永井幸大、新井えりか、荒木葵、梅澤末彩、菊池双美、中込祥高、佐藤一博、高萩慶太、遠藤弘、浅野美優、無量井英美

使用教科書：（ ）

教科 総合 の目標：

【知識及び技能】進路に関する情報を十分に蓄える。

【思考力、判断力、表現力等】情報を収集し、自分の進路希望について適切に考え、希望を明確にすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】自分の希望進路の実現に向けて具体的に行動することができる。

科目 総合的な探究の時間 の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	自分の希望進路の実現に必要な情報を十分に蓄えている。	情報を収集し、自分の進路希望について適切に考え、希望を明確にできている。	自分の希望進路の実現に向けて具体的に行動することができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	授業の流れを理解し、進路活動に必要な知識を得る。	オリエンテーション 奨学金についての説明	【知識・技能】 自分に必要な進路情報を得ることができる 【思考・判断・表現】 得た情報を自分の進路決定のヒントにしている 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に話を聞く	○	○	○	2
	希望進路先についての理解を深める	希望する進路先についての情報収集	【知識・技能】 自分に必要な進路情報を得ることができる 【思考・判断・表現】 得た情報を自分の進路決定のヒントにしている 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に話を聞いたり、情報収集を行っている	○	○	○	3
	自分の進路活動について、具体的なスケジュールを把握する 希望進路の実現に向けての対策を自主的に取り組む	自分の進路活動のスケジュールの把握 面接対策や履歴書・志望理由書対策など自分にとって必要となる受験対策	【主体的に学習に取り組む態度】 自分の希望進路の実現に向けて真摯に取り組んでいる			○	4
2 学期	自分の進路活動について、具体的なスケジュールを把握する 希望進路の実現に向けての対策を自主的に取り組む	自分の進路活動のスケジュールの把握 面接対策や履歴書・志望理由書対策など自分にとって必要となる受験対策	【主体的に学習に取り組む態度】 自分の希望進路の実現に向けて真摯に取り組んでいる			○	3
	希望進路の実現に向けての対策を自主的に取り組む 卒業後の生活について理解を深める	面接対策や履歴書・志望理由書対策など自分にとって必要となる受験対策 卒業後の自立した生活	【主体的に学習に取り組む態度】 自分の希望進路の実現に向けて真摯に取り組んでいる			○	2
	希望進路の実現に向けての対策を自主的に取り組む 卒業後の生活に向けて準備をする	面接対策や履歴書・志望理由書対策など自分にとって必要となる受験対策 卒業後の自立した生活の準備	【主体的に学習に取り組む態度】 自分の希望進路の実現に向けて真摯に取り組んでいる			○	4
3 学期	希望進路の実現に向けての対策を自主的に取り組む 卒業後の生活に向けて準備をする	面接対策や履歴書・志望理由書対策など自分にとって必要となる受験対策 卒業後の自立した生活の準備	【主体的に学習に取り組む態度】 自分の希望進路の実現に向けて真摯に取り組んでいる			○	3
							合計
							21